

ロムダン®フロアブル

(ROMDAN SC)

登録番号 第18999号
 種類名 テブフェノジド水和剤
 tebufenozide
 殺虫剤分類 18
 性状 類白色水和性粘稠懸濁液体
 有効年限 5年

有効成分 テブフェノジド 20.0%
 P R T R テブフェノジド(PRTR・1種) 20.0%
 毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 包装 335mℓ×20本、500mℓ×20本

■特 長

1. 従来のキチン合成阻害剤や幼若ホルモン剤とは異なる昆虫成長制御剤(IGR)です。
2. チョウ目幼虫に対して異常脱皮を誘発し、発育や摂食行動を抑制し、死に至らせます。
3. 残効性・耐雨性に優れ、幼虫の発育ステージにかかわらず高い効果を示します。
4. 既存剤に感受性が低下した害虫にも有効です。
5. 有用昆虫(ミツバチ、マメコバチ等)、天敵(ケナガカブリダニ、ハナカメムシ、クモ類等)、鳥類に、影響が少ない薬剤です。

■適用害虫名及び使用方法

(2020年11月25日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	使用方法		
りんご	ハマキムシ類 キリガ類	1,500～ 3,000	200～ 700	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布		
	ケムシ類 シャクトリムシ類	3,000						収穫7日 前まで	3回以内
ぶどう 小粒核果類	ケムシ類			2回以内	2回以内				
もも ネクタリン	ハマキムシ類					3回以内			
おうとう		ケムシ類		2回以内	2回以内				
なし	ドクガ類 ハマキムシ類	2,000				収穫21日 前まで		2回以内	2回以内
マンゴー	チャノコカクモンハマキ チャハマキ ヨモギエダシャク	1,000		摘採14日 前まで					
てんさい	ヨトウムシ	2,000		収穫14日 前まで	3回以内	3回以内			
かんしょ	ナカジロシタバ	2,000～ 3,000		収穫7日 前まで					
さといも さといも(葉柄) しょうが	ハスモンヨトウ	2,000		100～ 300	収穫前日 まで	3回以内		3回以内	
れんこん			収穫3日 前まで						
だいず			収穫14日 前まで						
はくさい キャベツ レタス			2,000～ 4,000		収穫前日 まで		2回以内		2回以内
いちご	2,000	収穫前日 まで							

殺 虫 剤 ロムダンフロアブル

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	テブフェノジド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
にんじん	ヨトウムシ	2,000～ 4,000	100～ 300	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布
そば ほうれんそう	ハスモンヨトウ	2,000		収穫21日 前まで			
ねぎ	シロイチモジヨトウ			収穫7日 前まで	3回以内	3回以内	
とうき	キアゲハ	3,000		発生初期	5回以内	5回以内	
花き類・ 観葉植物 (きくを除く)	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	1,000					
きく	オオタバコガ ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ						
樹木類	ケムシ類	2,000～ 3,000	200～ 700				

△ 効果・薬害などの注意 

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
3. 蚕に対して長期間毒性があるので、養蚕地帯などでは使用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してかからないように十分注意して散布してください。
4. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
5. 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

△ 安全使用上の注意

6. 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗いしてください。
7. 街路、公園などで使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

保管：密栓し、直射日光をさけ、なるべく冷涼な所に保管してください。

- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。空ビンには圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。